

令和5年度

研修

医療安全管理室
主催の研修





2023年度



第1回 医療安全管理研修

今回もセーフティプラスで
全職員対象に動画視聴研修です。

視聴期間:2023年6月



14日(水)~30日(金)

「令和4年度 インシデント報告集計等」

菅本祐司副院長 医療安全管理室長



「病院コンシェルジュ室の活動報告」

コンシェルジュ室 副看護部長 中野美起子



不明な点は専従医療安全管理者の



視聴結果は、全職員数655名

期間内視聴者数は615名で

94.0%

アンケート回答者は539名

回答率 82.3%

とても役に立つ 43.2%

役立つ 48.2%

少し役立つ 7.8%

あまり役立たない 0.6%

役立たない 0.2%

ISBARC研修



ISBARC(SBAR)

アイエスピーシー/アイエスピーク

緊急事態や早急に回答がほしい場合に、自分の思いや悩みを確実に発信しないと相手はその重要性を受け入れてくれないという前提を理解し、具体的、明確に自分の考えや希望も含めて表現する方法です。

I dentify	報告者 患者は誰
S ituation	患者に何がおこっているか
B ackground	患者の臨床的背景は何か
A ssessment	問題に対する自分の考えは何か
R ecommendation	問題に対する自分の提案は何か
C onfirmation	承諾・復唱

Identify 報告者・対象者の同定	「7階東病棟の看護師〇〇です」 「△△先生の患者さんで、710号室の●●さんについてです」
Situation 状況・状態	「突然胸痛を訴え、心電図をとったらST上昇しています」
Background 背景・経過	「狭心症で○月●日にPCI予定の患者さんです。夕食後に急に胸痛を訴え出しました」 「血圧140/82、脈拍は110、SpO2は92%です」
Assessment 判断・評価	「入院時の心電図と比較して、II・III・aVfでST上昇を認めます。下壁梗塞の可能性があると考えられます」
Recommendation 提案・依頼	「すぐに診察をお願いします」 「酸素開始しますか？」 「採血とルート確保の準備をします」 「奥の大部屋なので、観察室に移動します」
Confirm 復唱確認	「ラックでルート確保、酸素3L開始ですね」



良好なコミュニケーションが患者の安全を守る
ISBARC(SBAR)を使って報告してみよう!

ISBARC研修会を秦先生講師で
2023年7月12日(水)に実施しました
研修医6名、看護師21名
コメディカル9名、事務系2名の
合計38名の受講者で実施

医療安全作業部会スタッフが中心となって開催しました
多職種でグループワークをしました
和気藹々と話し合いがされ、とてもよい研修会でした



ImSAFER研修

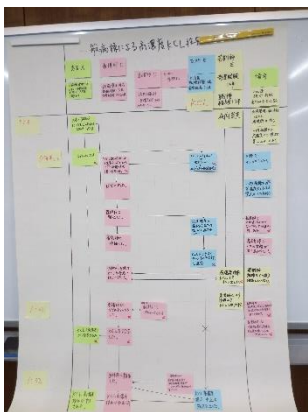
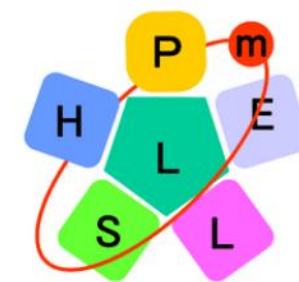
2024年1月13日(土)



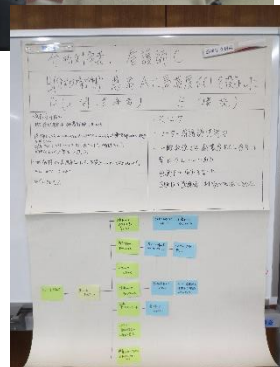
ImSAFER研究会

シニアインストラクター

講師: 春日道也先生



インシデント・アクシデント報告事例において
ImSAFER分析手法を用いて再発防止策を立案
できることを目的に毎年開催しています
数年ぶりの集合研修で34名の多職種の方々に参
加いただきグループワークをしました
研修後アンケートを実施しましたが
ほぼ全員の受講生が「期待通りの研修でした」「研修
内容を理解できました」「今後の活動に活かせると思
います」と回答してくれました



研修後アンケートのお願い

以下のQRコードまたはURLを読み込み、アンケートのご回答をお願いします。
ファイルをダウンロードできない方は、後日、資料と一緒に配布します。
8月22日までにご回答ください、よろしくお願いいたします。



研修

2023年度

BLS・急変対応研修

成人のBLS



プライデンの説明



成人に対するBLS (沼津市立病院) _BLS2020

0:00:05

0:12:29



AED

急変時には
すべての
病院職員が
適切に対応
できるよう
研修会や
スキルアップ
トレーニングを
実施しています



「10月3日はハイリスク薬の日」

結果報告

「防ごう 医療事故！」

講師：近藤昌子薬剤部長
を視聴してもらいました

<動画研修視聴者>

看護師：340名/(340名中)：
100%

医師：7名、薬剤師：24名、
リハビリテーション科：5名、放射線科技師：10名、
歯科衛生士：1名、視能訓練士：1名、
臨床検査技師：7名、臨床工学技士7名
コ・メディカル：41名、事務系：6名

合計：418名

誤薬防止の6R
2人連続型ダブルチェックの遵守!



医療安全管理研修

今回もセーフティプラスで
全職員対象に動画視聴研修です。

「10月3日はハイリスク薬の日」

「防ごう 医療事故！」

講師：近藤昌子薬剤部長

看護師は**100%必須視聴!**

視聴期間：2023年10月3日(火)
～10月31日(火)



「第2回医療安全管理研修会・結果」

第2回医療安全管理研修会

今回もPSP教育動画で全職員対象に動画視聴研修です。

4つのテーマからご自身で1つ選んで視聴してください。

**視聴期間:2023年11月17日(金)
~12月17日(日)**

PSPホームページ (<https://www.psp-jq.jqbc.or.jp/>)

院内研修にも使える！
2023年度 PSP「教育動画」のご案内

テーマおよびタイトル

- スキンテア
「最新の研究に基づくスキンテアの発生予防と発生時のケア」
東京大学大学院医学系研究科 老年看護学/副看護学分野 教授 岸上 肇二朗 氏
- Shared Decision Making
「Shared Decision Making:患者さんの思いを組み合わせるための医療情報」
公益財団法人大原記念看護中央協議会 看護中央病院 副院長 福岡 敬雄 氏
- 医療者としての倫理観
「いかに生きるか ~いのちとは何か~」
真高宗哲山 眞王寺 住職 倉坂 俊弘 氏
- 多様性
「多様性のマネジメント:Diversity, Equity, and Inclusionの視点から」
静岡国立大学 看護学部看護学 教授 看護学研究科 教授(兼務) 竹熊カツマツ 麻子 氏

★視聴後はセーフティプラスで視聴確認とアンケートに回答をお願いします★



必修



今回の研修は、日本医療機能評価機構
PSPの教育動画の4つのテーマ
(スキンテア・SDM・倫理観・多様性)から
各自が自分の興味のあるテーマを選択して
視聴する形式としました

視聴結果は、全職員数645名

視聴者数は623名で
97%

アンケート回答者は529名で
回答率は82%

良く理解出来たが37%・理解出来たが60%
どちらもいえないが3%

あまり理解できなかった・理解できなかったが0%

視聴した職員からは
自分でテーマを選択できる形式がよかった
とてもよい内容だった
との声が多かったです

今年度は医療安全管理室としては初めて
委託業者職員対象の研修も実施しました

「病院安全教育」の動画から
「インシデント=雑草!?!、きれいな芝生の公園を目指して」
インシデントの発生・要因・再発予防というテーマの動画を
視聴してもらいました

全委託業者職員226名の視聴は期間内に完了しました

当院を受診されるみなさまに
安心・安全な医療を提供できるよう
職員の知識・技能を高められる
研修を企画・開催していきます

市民のために 共に歩む病院

沼津市立病院
医療安全管理室